

エコ新聞

戸塚南小あすばるエコクラブ29号発行2/18

環境委員会

斜面林フィールドワークと アカガエルの歌づくり挑戦

昨年の冬、斜面林に井戸を掘り、2月にアカガエルの卵がはじめてビオトープと斜面林の水路で産まれました。今年はずっとたくさんの卵が産まれることなのでしょう。絶滅が心配されるアカガエルが斜面林でよみがえりました。

「アカガエルと井戸ほり大作戦」の紙芝居もできあがり、今、「アカガエルの歌」づくりにとりくんでいます。アカガエルの歌詞の応募、たくさんありがとうございました。100名を軽くこえる子どもたちから応募がありました。

当初は、子どもたちに歌詞を応募して、音楽家に作曲をしてもらい、出来た曲を紹介してお祝いしようと考えていました。しかし、せっかくの機会です。作曲家の先生に学校に来てもらい、子ども達と一緒に歌詞を考えながら曲を創作することにしました。できればダンスも考えます！

2月24日(日)に斜面林フィールドワークを行い、産まれたばかりのアカガエルの卵を屋上ビオトープにもはなして、その後に、学校でみんなで曲作りに挑戦します。当日、川口北高校の生物部の生徒さんたちもやってきて、一緒に交流しながら活動をする予定です。

ぜひ、みなさん参加してください。

みんな、きてね！

「斜面林フィールドワーク」と 「アカガエルの歌」づくり

2月24日(日)

午前Ⅰ部 午前9時20分受付 集合 ピロティ
午前9時30分から12時 「斜面林フィールドワーク」

講師 西川 昭三(環境アドバイザー、川口植物の会会長)
横山 隆(環境アドバイザー、自然観察員)
神山 裕則(環境カウンセラー)

*あたたかく活動しやすい服装できてください

*お弁当とマイ水筒をもってきてください。

午後Ⅱ部 午後1時から4時 「アカガエルの歌づくり」

講師 平嶋 淳摩(音楽家)
神山 裕則(環境カウンセラー)
鈴木 寿真子(絵本作家)

*リコーダーや鍵盤ハーモニカなどよかったら楽器をもってきてください



レッドがえる君
(保健室の安田先生が
かいてくれました)

お知らせ 「アカガエルと井戸ほり大作戦」の紙芝居は戸塚南小のホームページに掲載しています。また Ipad などタブレットでも見れるように電子書籍として掲載もしました。

----- きりとり -----

「斜面林フィールドワーク」と「アカガエルの歌」づくりに参加します

年 組 児童氏名 _____ 参加保護者氏名 _____

年 組 児童氏名 _____ 参加保護者氏名 _____

1、2年生は保護者同伴です。

参加される方は、この用紙を校長室前「ゆめエコボックス」に入れてください。 ✂ 切り21日(木)

たくさんの歌詞ありがとうございました
いくつか紹介します！



なき声

ポットト ポットト トットト
コココココ キョキョキョ
コウコウコウ コッコッコ
ポポポポポ コトットト
トポッポッポッポッポッ

ほくの名前は アカガエル
たまごをうむとき はら赤い

すんでるところは 斜面林
シラカシの木の下で 冬眠だ

クモやバッタに 虫さんを
いっぱい食べているんだよ



ほくのふるさとは 戸塚さ
2月にたまごをうむんだよ
うんだら もう一度ねるんだよ

たまごかえって おたまジャクシ
うしろ足から できるんだよ
前足ピョコ
しっぽがひっこみ
りっぱなアカガエル

後足でで 前足でで
しっぽがぐん みじかくなったら
かえるにへんしん
大人にんわるのは少しだけ

ほくたちの命は小さいけれど
一生けんめい生きてるよ



イラストは保健室の安田先生がかいてくれました。

昔はいっぱいいた
ヒキガエル、アマガエル
トウキョウダルマガエル

ほくの仲間は ヒキガエル
アマガエルに ダルマガエル

昔はいっぱいいたけれど
今じゃ 田んぼも見あたらぬ

虫のすむところ ふやしてね
落ち葉のあるところ ふやしてね

戸塚いい場所 斜面林
大事に大事に守ってね

みんなみんなつながってる

命はめぐりつながってる

土、ミミズ、カエル、ヘビ、タカ
死んでも土にかえります

